

社会福祉協議会 川和地区だより第35号

平成29年12月25日

川和地区社会福祉協議会(「地区社協」)ってな～に？

川和地区社協は、昨年度作成した「第三期川和地区福祉保健計画(平成28～32年度)」に沿って、さまざまな取り組みを実践しています。進捗状況は下記の通りです。

① そなえマップの更新

4月に各町内会自治会を通じて依頼したそなえマップの更新が以下の通り進行中です。

	4～8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
地図の訂正	地域調査			データ回収	データ入力				報告
				11/25連町前に委員が提出			↓		
アンケート	アンケート調査	データ回収		データ入力	データ解析		報告書纏	報告	
			・入力アルバイト募集 ・10/28連町前に委員が提出	・アルバイトが入力	・委員会で討議		・委員会で纏め		
								・要援護者マップ作成	

② 川和連合ふれあいたい活動の充実

●町内会自治会夏祭りでのPR

町内会・自治会で開催された夏祭りでは、ふれあいたい周知を目的としたPR活動を行いました(ふれあいたいの旗の掲揚、パネル掲示、パンフレット配布等)。また8月19日の川和台自治会の夏祭りでは、登録会員・事務局が中心となって出店し、賑わいました。



●介護老人保健施設若葉が丘で夏祭り

8月27日には介護老人保健施設若葉が丘で夏祭りが開催され、川和地区民生児童委員及び川和連合ふれあいたいがお手伝いをしました。会場では阿波踊りやスイカ割りなど、趣向

を凝らしたイベントで皆さんが楽しそうにしておられました。また我々がお手伝いをした演芸や模擬店などでもとても喜んでいただきました。

介護老人保健施設若葉が丘の運営団体である医療法人社団・若葉会は、本年度、川和地区社協の評議員に選任され、地域との連携を目的とした意見交換の場で、夏祭りお手伝いの依頼を受け、有志の協力のもと実現したものです。かねてより介護老人保健施設若葉が丘はりハビリ教室の設立に大きく関わり、毎月のリハビリ教室では看護師さん等に手伝っていただき、地域との密な関係がより深まることを願っています。



③ 『つながり♡ねっと』（地域ケア会議から名称を変更）の構築・充実

本年度は、3件の案件が『つながり♡ねっと』に付議され、解決に繋がったもの、解決に向けて情報の共有ができたものなど、なんらかの効果を得ています。ただ、各町内会自治会単位での情報交換はまだまだ実行されているとはいえ、都筑区/加賀原ケアからの検討依頼により、11月25日の理事会にて下記のとおり決議しました。

- ① 行政の地域ケア会議との差別化を図るため『つながり♡ねっと』と名称を変更する。

- ② 町内会自治会で事務局を任命する。

- ③ 個人情報の順守について強める。

基本的には、現行の内容で継続しますが、その運営については規則を変更する必要があります。効率よく効果的に地域の情報が収集できる町内会自治会単位の『つながり♡ねっと』を充実させ、まず町内会・自治会単位での問題解決を基本に、それでも解決できない場合は行政・専門機関・専門団体を加えて問題解決へと進みます。

④ 『社会福祉協議会協力金』の有効活用

本年度も『社会福祉協議会協力金』（旧賛助会費）のご協力ありがとうございました。

本年度は、おかげさまで811,644円が集まり、そのうち50%の405,822円を還元金として受け取りました。これは昨年度比較で20,322円増の5.3%アップとなり、還元金の増大に寄与しました。

川和地区社協では、この還元金を利用して、『おたのしみ会』（高齢者昼食会）・『リハビリ教室』・『あそびの広場』、『赤ちゃん会』、『かわわわーい』（子育て支援）、その他川和連合ふれあいたい等の地域ボランティア活動への助成を行っています。

⑤ 平成29年度ボランティア団体への助成金交付

川和地区社協では地域のボランティア団体に対して、円滑な活動の推進を支援するため、助成金を交付しております。ボランティア団体への助成金交付会では、各団体から「活動をしていて感じること」、地区社協からは「各団体と地区社協の繋がる活動」など意見交換されました。



各ボランティア団体が有機的に繋がり、高齢者、障害者、子育て世代などが気軽にサロンやイベント等に参加できるよう、その活動を活発化して、ひいては川和地区の要援護者の支援の輪の広がりにつなげられ、と考えています。趣旨をご理解の上、できるだけ団体の活動に参加頂けたら幸いです。

⑥ 平成 29 年度年末たすけあい募金(見守り活動)助成団体への助成金交付

区社協からの平成 29 年度年末たすけあい募金(見守り訪問活動)助成をもとに、福祉関連のボランティア活動、見守り活動、また高齢者の孤立を防ぐための見守り声かけ活動をしている団体に助成金を交付しました。川和地区社協会長からは、この助成の継続を約束し、その助成金の有効活用をお願いしますとの話がありました。

さらに「本年度の活動計画」等について、各団体と地区社協で意見交換がされました。



⑦ 川和連合町内会の各町内会・自治会で敬老のお祝いイベントの開催

川和台自治会および川和町内会で敬老のお祝いイベントが開催されました。また川和団地自治会、都筑ヶ丘住宅自治会、都筑が丘第二自治会及び二の丸自治会で敬老のお祝いの品が対象者

に届けられました。

川和地区社協では、お健やかに過ごされるよう、祈願してお祝いをしました。



⑧ 川和地区社会福祉協議会主催の出前講座の開催

9月23日(土)、川和地区社協主催、加賀原ケアプラザによる『認知症について』の出前講座が開催されました。みんなで認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、対応するための講座でした。認知症に対する関心度が高いことが伺え、研修の後では盛んな質疑応答があり、認知症カフェ情報等があり終了しました。



●神奈川県及び都筑区社会福祉協議会より表彰を受けました！！

11月8日、第66回神奈川県社会福祉大会が神奈川県立音楽堂で開催され、久保勝治川和地区社協副会長と川上直樹川和地区社協幹事が神奈川県共同募金会会長より感謝状を授与されました。

12月2日には、第22回都筑区社会福祉大会が都筑区公会堂で開催され、川和地区ボランティア団体の『ラッコの会』、『あそびの広場』、および中山正美川和地区社協理事が都筑区社協会長より社会福祉功労者表顕彰を受けました。また横浜市

立川和小学校6年の寺内優芽さんがポスターの部優秀賞を受賞しました。



●川和地区社会福祉協議会事務局からのお知らせ

川和地区社協では平成29年度後半に下記のイベントを計画しています。

- ・川和地区社協役員会(12/23、平成29年度中間報告役員会)
- ・川和地区社協の研修会(来年2/7予定、都筑区子育て支援センターPopola及び中途障がい者地域活動センター都筑むつみ会の見学)

●次回川和地区だより第36号は来年3月頃の発行予定です。

川和地区社協へのご意見・ご投稿等は事務局までご連絡いただけたら幸いです。【連絡先：090-2456-1141 山口(都筑が丘II)、090-2145-0361 田島(都筑ヶ丘住宅)】

ボランティア活動団体の内容等

ボランティア活動団体名称	活動内容
ミマモール	川和小学校区内の全通学路において、川和町の4自治会・町内会のボランティアによる川和小学校児童の登下校時の同伴、通学路域内での見守り・通行指導・声かけ等の活動をしています。特に、登校時は全学年を対象とし、下校時には主として低学年を対象に見守る活動をしています。
ラッコの会	都筑福祉保健センター主催の「川和地区赤ちゃん会」の運営サポートを保健活動推進員と共にしています。おもちゃの手作り、お誕生カード作り、季節を感じる行事(お雛様、端午の節句、七夕、お月見など)あそびの広場、かわわわーいと一緒のポスターちらしの作成をしています。
あそびの広場	赤ちゃん会を卒会した親子のサロン活動。活動 12 年目に入り多くの親子に参加してもらっている。ヨガやペープサートなどの企画を入れて、お茶なども飲みながらの情報交換や相談等行う。
かわわ☆わ〜い	川和地区を中心に概ね赤ちゃん会を卒会し川和地区を中心に概ね赤ちゃん会を卒会し川和あそびの広場の2ヶ所目として3年前に発足。親子の遊び場ほか、お茶お飲みながらの子育て相談、情報交換や相談等行う。
川和幼児クラブ	未就児学(1〜3才)と親の育児サークルです。屋内活動で工作や誕生日会等を行います。屋外活動は公園遊び、遠足、果物狩り、工場・消防署見学等を行っています。
川和台幼児クラブ	主に自治会館にて 10 時〜12時に親子レクレーションを行っています。工作や絵本の読み聞かせを選任講師を招いてリミック季節ごとにイベントを開催しています。
健康踊りの和	椅子に座って楽しく無理なく、全身の筋力を付け脳トレを行う。その上認知予防にも効果がある体操をしています。前半1時間の体操が終わったら、楽しく局に合わせた体操を取り入れた踊りを後半1時間行います。
木曜会	お茶とお菓子、時には食事を出して、季節の話題(月々の歳時記を作成)と合唱(このところ”花は咲く”を練習)、テーブルのお花の話題等で盛り上がります。
おたのしみ会	毎月 1 回70才以上の「ひとり暮らし高齢者」を招いて「昼食会」を行ない、対象者の方々は昼食を楽しみながらお互いのコミュニケーションを深めています。
リハビリ教室	身体機能の回復・維持が必要な高齢者の方々につづき病院、加賀原地域ケアプラザ等の指導・協力を得て指導やアドバイスをしています。身体を動かすだけでなく地域の中での交流を含めた活動は心のケアにも役立っています。
川和連合ふれあいたい	地域福祉活動に気軽に参加できるように、その機会を提供することにより、高齢者および子ども(子育て)など支援を必要とする人が対象となる地域福祉活動を推進する。高齢者および子ども(子育て)など支援を必要とする人の見守り・声かけによる支援をする。

見守り活動団体名称	活動内容
川和連合ふれあいたい	利用希望者にグッズを届け声かけの一助にする。
川和地区一人暮らし高齢者支援事業	民生委員が担当している一人暮らし高齢者に暑中見舞い、年賀状やグッズを配布し安否確認の一助とする。また不定期ではあるが落語会等の外出援助のイベントを開催する。
川和第一寿会	年2回の誕生会開催により動静の確認をする。
川和第二寿会	敬老会や誕生会開催により動静の確認をする。またバレンタインデーにはグッズを届け安否確認の一助とする。
川和第三寿会	誕生会の開催により動静の確認をする。またグッズを届け安否確認の一助とする。
川和第四寿会	年3回の誕生会開催により動静の確認をする。
つづきがおかクラブ	毎月各種イベントを開催。またサロンつづき亭を隔月に開催し動静の確認をする。
あじさい会	年4回の誕生開催により動静の確認をする。また欠席の方々にグッズを届け安否確認する。
コスモスクラブ	毎月サロンを開催し映画やビデオの上映会を行い、動静の確認をする。